

エクスカーションについてのご案内

●日時

平成25年5月31日(金)

※ただし、佐渡コースは5月31日(金)から6月1日(土)

●言語

日本語／英語(逐次通訳)

●コース(詳細は別紙)

- ・能登コース 1: 中能登地域の食と文化を味わう
- ・能登コース 2: 奥能登地域の食と文化を味わう
- ・能登コース 3: 能登の里山里海における農林漁業を学ぶ
- ・能登コース 4: 能登の伝統技術と文化を学ぶ
- ・能登コース 5: 能登の豊かな生物多様性を感じる
- ・佐渡コース: 佐渡のGIAHSを彩る伝承芸能や文化、農村集落の景観




●注意点

- (1) エクスカーションの出発は10:30を予定しております。
エクスカーション終了後、会場には戻りませんので、お帰りの準備をしてご参加下さい。
- (2) 体験メニューなどがあるコースもございますので、動きやすい服装でご参加下さい。
- (3) 参加費は、会議会場からエクスカーション終了後における空港などまでの移動費、及び昼食費(佐渡コースは宿泊費も含む)は無料ですが、この他、視察地などで購入するものについては、参加者の負担になります。
- (4) 定員等の都合により、お断りさせていただく場合がございます。
参加登録される場合は、予めご了承ください。



エクスカージョン

※定員は各コース30名を予定しています。

 ..体験  ..見学  ..食事

能登コース1：中能登地域の食と文化を味わう

能登コース2：奥能登地域の食と文化を味わう

10:30 あへの風(会議会場)出発

10:30 あへの風(会議会場)出発

七尾市内街歩き<布施酒蔵店・鳥居醤油店見学>(七尾市)

能登の中心地である七尾市内において、昔ながらの製法による日本酒や醤油の製造工程を見学し、日本の発酵文化を学びます。



日吉酒造店<日本酒蔵見学>(輪島市)

朝市通りに面する日本酒造店において、日本酒の製造工程を見学し、日本の発酵文化を学びます。



能登食祭市場<昼食>(七尾市)

旬の地元食材を使用した料理をいただきます。



輪島工房長屋<輪島塗作業見学>(輪島市)

輪島市内において、朝市通りを歩きながら、国の伝統工芸に指定されている輪島塗の作業を見学し、地域に息づく文化を学びます。



スギヨ北陸工場(七尾市)

地元で生産されたたまねぎやにんじんの農作物を使った魚肉練り製品の製造工程を見学します。



輪島やぶ本店<昼食>(輪島市)

旬の地元食材を使用した料理をいただきます。



能登上布会館<機織体験>(中能登町)

県の無形文化財に指定されている上質な麻織物である能登上布の製作工程を見学します。希望者は機織の体験もできます。



白米千枚田<田植え体験>(輪島市)

日本海に面した棚田です。田の面積が小さく、ほとんどの農作業を人力で行っています。希望者は田植えの体験もできます。

※天候により行程を変更する場合があります。



神子原の棚田(羽咋市)

田植え後の棚田の景観と、直売所など農村活性化への取組を見学します。また、生物多様性の保全に向けた農法など地域の取組について学びます。



ボラ待ち檣(穴水町)

ボラ待ち檣を見学し、檣の上から回遊してくるボラを見張り、網に入るのを見計らって網をたぐり上げるのんびりした伝統的な漁であるボラ網漁について学びます。



16:05 能登空港着
※16:40 能登空港発
(ANA750便 羽田空港行)

16:05 金沢駅着(千里浜を通ります)
17:00 小松空港着

16:05 能登空港着
※16:40 能登空港発(ANA750便 羽田空港行)
18:20 金沢駅着(千里浜を通ります)
19:15 小松空港着

能登コース3: 能登の里山里海における農林漁業を学ぶ

10:30 あえの風(会議会場)出発

カキ養殖<船によるカキ棚見学>(七尾市)

良質なカキが育つ環境があり、地域の重要な産業であるカキの養殖について、船からカキ棚を見学します。
(会議会場付近から船で移動します。)

※天候により行程を変更する場合があります。



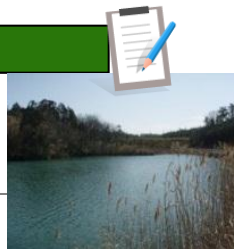
むろたに<昼食>(志賀町)

民家の座敷を開放した造りで和気あいあいの雰囲気のある農家レストランで、旬の地元食材を使用した料理をいただきます。



ため池と周辺景観(志賀町)

ため池による水管理システムと日本海に面する水田の景観を見学します。また、基盤整備を契機に始まった地域参画による生態系の保全に向けた取組について紹介します。



神子原の棚田(羽咋市)

田植え後の棚田の景観と、直売所など農村活性化への取組を見学します。また、生物多様性の保全に向けた農法などの取組についても紹介します。



16:05 能登空港着
※16:40 能登空港発
(ANA750便 羽田空港行)

16:05 金沢駅着(千里浜を通ります)
17:00 小松空港着

能登コース4: 能登の伝統技術と文化を学ぶ

10:30 あえの風(会議会場)出発

ボラ待ち檣(穴水町)

ボラ待ち檣を見学し、檣の上から回遊してくるボラを見張り、網に入るのを見計らって網をたぐり上げるのんびりした伝統的な漁であるボラ網漁について学びます。



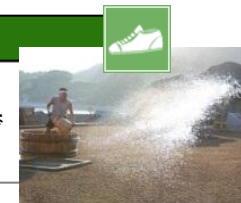
春蘭の里<昼食>(能登町)

里山の自然を生かした村づくりを目指し、農家民宿を核とした農作業体験によるグリーンツーリズムを進めています。旬の地元食材を使用した料理をいただきます。



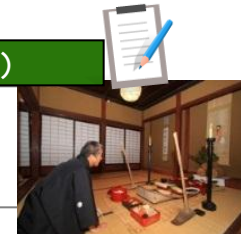
奥能登塩田村<製塩作業体験>(珠洲市)

古来守り受け継がれてきた塩づくりの技「揚げ浜式製塩」の一部工程を見学します。希望者は、製塩作業の体験もできます。



柳田植物公園 合鹿庵<あえのこと見学>(能登町)

稲の生育と豊作を約束してくれる田の神を祀る農耕儀礼であり、世界無形文化遺産に登録された「あえのこと」を見学します。



16:05 能登空港着
※16:40 能登空港発(ANA750便 羽田空港行)
18:20 金沢駅着(千里浜を通ります)
19:15 小松空港着

エクスカーション

※定員は各コース30名を予定しています。

🌿 体験 📖 見学 🍴 食事

能登コース5: 能登の豊かな生物多様性を感じる

佐渡コース: 佐渡のGIAHSを彩る伝承芸能や文化、農村集落の景観

※天候により行程を変更する場合があります。


10:30 あえの風(会議会場)出発

10:30 あえの風(会議会場)出発

<直江津港よりフェリー(船)で佐渡島入り>


小泊ビオトープ<生き物調査体験>(珠洲市)

地元と大学が協力で棚田を再生し、希少生物に配慮したビオトープを造成・管理しています。希望者は、生き物調査を体験できます。
※天候により行程を変更する場合があります。




琴浦の横井戸(佐渡市琴浦)

佐渡市の小木半島で今でも水田の用水に利用されている横井戸を見学します。琴浦は、この横井戸の水で新田開発が行われ、生活が豊かになった歴史があります。




典座<昼食>(珠洲市)

珠洲焼とつづれ織りの工房のある江戸時代末期に建てられた古民家を利用したレストランで、旬の地元食材を使用した料理をいただきます。




鬼太鼓(佐渡市泉)<夕食交流会にて>

佐渡独特の伝承芸能であり、邪気を払い五穀豊穡を祈る農村集落の祭として、今も120近い集落で継承される「鬼太鼓(オンデコ)」を夕食をとりながら見学します。




環境に配慮した農業と基盤整備(珠洲市)

水田魚道など農地から河川までのネットワーク再生に向けた基盤整備での取組と、地元が進める環境に配慮した米づくりとその販売の取組について紹介します。




国分寺・妙宣寺・大膳神社能舞台(佐渡市竹田ほか)

佐渡地域の文化・信仰を表す歴史的建造物の国分寺や妙宣寺を見学します。また、かつて国中四所の御能場の一つでもあり、現在も幽玄な薪能が行われている大善神社能舞台も見学します。




宗玄酒造<日本酒蔵見学>(珠洲市)

日本を代表する4大杜氏の一つ、能登杜氏の発祥の地である能登最古の酒蔵を見学するとともに、能登線の廃線を利用した地域活性化に向けた様々な取組を紹介します。



小倉千枚田(佐渡市小倉)


17世紀の米不足の解消のため開田された棚田を見学します。現在は棚田景観の維持を目的に、「オーナー制度」を導入するとともに、農業支援ボランティアによる農作業を進め、都市交流と保全の両立に取り組んでいます。



16:05 能登空港着
 ※16:40 能登空港発(ANA750便 羽田空港行)
 18:20 金沢駅着(千里浜を通ります)
 19:15 小松空港着

トキの森公園・トキふれあいプラザ(佐渡市)

トキの保護増殖、野生復帰の取組などの展示館を見学します。また、トキふれあいプラザでは、ケージ内にビオトープや田んぼなどトキの生息環境を再現していることから、トキの生態を間近で観察できます。



解散: 6月1日(土) 14:25 新潟港着、15:00 新潟駅着